



平成 21 年 4 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社 L T T バイオファーマ
代表者名 代表取締役社長 鈴木 巖
(コード番号 4 5 6 6 東証マザーズ)
問合せ先 取締役研究開発本部長 新居 泰
(T E L 0 3 - 5 7 3 3 - 7 3 9 1)

北京泰徳製薬有限公司との資本・業務提携に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、北京泰徳製薬有限公司（中国北京市）との資本・業務提携について決議を行いましたので、下記の通りにお知らせいたします。

記

1. 資本・業務提携の目的

当社グループは、創業以来、画期的な新薬・医療技術の創造を通じて時代の最先端を目指し、人類の健康・福祉に貢献することを命題に掲げ、ドラッグデリバリーシステム（D D S：薬物送達システム）製剤を世に送り出して参りました。

また、錠剤の製造工程における、打錠杵への薬剤粉末の付着問題を解決する画期的な EIP 打錠杵の開発に成功し、販売を開始いたしました。さらに EIP 技術は、様々な製品に応用が可能であり、創薬と並ぶ当社グループのコア事業へと育成すべく注力いたしております。

北京泰徳製薬有限公司は、1995 年 5 月、中日友好医院（中国北京市）と当社との合併により設立されました。中国において、当社が開発した D D S 製剤（商品名／凱時（カイシ）：大正製薬パルクス同等品）の製造・販売を手掛け、2004 年には中国国内第 4 位の売上を記録しました。（日本製薬工業協会：アジアビジネスハンドブック 2006 年 3 月より）

また、2006 年に同じく当社が開発した D D S 製剤（商品名／凱紛（カイフェン）：科研製薬ロピオン同等品）を発売するなど収益を伸ばすとともに、2007 年には、無菌医薬品の製造及び品質管理において、日本国内製造業者と同等の基準を満たし、厚生労働大臣が日本への医薬品輸出を認めた外国製造業者であることを証明する GMP（Good Manufacturing Practice）に認定されております（認定番号：AG10500180）。

承認審査を行う独立行政法人医薬品医療機器総合機構の発表によると、2009 年 3 月 19 日現在、中華人民共和国内において当該認定を受けて活動する医薬品製造業者は、同社を含め僅か 11 社のみとされており、こうした着実な発展を背景に、Forbes（中国版）の 2009 年 1 月号では、中国の成長企業 200 社の第 90 位に紹介されております。

現在当社では、北京泰徳製薬有限公司の発行済株式 12% を保有しており、PC-SOD 等のパイプラインの研究開発についても協力関係にあるなど、従前より良好なパートナーシップを築いて参りました。

こうした取り組みの中、両社は、相互の事業基盤活用の有効性を再確認するとともに、

そのシナジーを最大限に活かすことで、一層の競争力の向上と、更なる事業発展の実現が図れることを確信し、北京泰徳製薬有限公司への当社株式異動完了の時を持って発効する資本・業務提携を決議したものであります。

今後におきましては、創薬における研究開発での協力・支援をはじめとして、当社グループで注力しております EIP 技術や、特に民族間差異の少ない東アジア圏において実現の期待が高まる国際共同治験等、新たな取り組みの可能性も模索しながら、当社グループの中国展開における最重要パートナーとして、同社との連携をより一層強化して参ります。

2. 資本提携の内容

本日別紙にて公表しました「主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」に記載の通り、北京泰徳製薬有限公司は、平成 21 年 6 月中旬までを目途に、当社の主要株主である筆頭株主他から当社株式 25,320 株（発行済株式総数に対する割合 19.20%）を取得して新たに当社の筆頭株主になる見込みとなりました。

当社は、北京泰徳製薬有限公司への当該株式異動完了の時をもって発効する資本・業務提携の決議を行ったものです。

3. 業務提携の内容

- (1) 医薬品に関する研究ならびに開発
- (2) 医療機器に関する研究ならびに開発
- (3) 医薬品、医療機器の販売に関するマーケティング
- (4) その他新規事業等の共同開発

本提携に際し、上記項目を中心として業務上の協力体制を強化・充実していくとともに、本提携を円滑に推進すべく、相互に役職員を派遣する人材交流を図ることを検討して参ります。詳細につきましては、決定次第お知らせいたします。

4. 提携先の概要

名 称	北京泰徳製薬有限公司
本 店 所 在 地	北京市北京経済技術開発区栄京東街 8 号
設 立 年 月 日	1995 年 5 月 29 日
主 な 事 業 内 容	医薬品製造・販売
代 表 者	董事長 謝炳
資 本 金	65.5 百万元（2008 年 3 月現在）
従 業 員 数	566 名（2008 年 3 月現在）
大株主構成及び持株比率	1. 中国生物製薬(北京)有限公司 35% 2. 中日友好医院 28% 3. 法国投資(中国 I)集团有限公司 25% 4. 株式会社 LTT バイオファーマ 12%
当 社 と の 関 係	当社は北京泰徳製薬有限公司の発行済株式 12%を保有しております。前期第 1 四半期まで、当社の持分法適用関連会社と

	していましたが、前期第2四半期より、持分法適用関連会社から除外しております。
決 算 期	12月31日

5. 業務・資本提携の日程（予定）

平成21年4月13日 主要株主である筆頭株主他と北京泰徳製薬有限公司との株式譲渡契約締結

平成21年6月中旬 株式異動の完了、資本・業務提携発効

6. 今後の見通し

今回の資本・業務提携による、今後の当社グループの業績に与える影響及び見通しにつきましては現在精査中であり、明らかになり次第発表させていただきます。